

受講
無料

アスニー 京都学講座

定員:170名

時間:14:00~16:00

会場:京都アスニー3階 第8研修室

*講座により、場所と曜日・時間が違う場合あり

土曜日開催

先着順・予約不要

*満席の場合は入場できません

アスニー京都学講座は、京都の豊富な歴史資料・文化資料・考古資料にもとづいて実施する講座です。どうぞお楽しみに！

9月30日(土)

「大藪遺跡の土器とムラ」

京都市考古資料館文化財講座

(公財) 京都市埋蔵文化財研究所 三好 孝一

10月14日(土)

「景観から読み解く営みの歴史—京都の文化的景観—」

京都市文化財保護課 堀 大輔

どこの風景にも、地域ごとに特徴のある自然と、そこで人々が積み上げた営みの痕跡が散りばめられています。

いつもより少しだけ心の感度を上げて、何気なく見ている風景を文化的景観という視点で読み解いてみましょう。

10月28日(土)

「禁裏御倉職立入家のあゆみ」

京都市歴史資料館 野地 秀俊

中世には「禁裏御倉職」として朝廷経済を支え、織田信長の朝廷保護政策にも関わり、近世には勘修寺家の家司であった立入家に伝わった史料を素に、立入家歴代の活動をいくつかピックアップして解説します。

12月3日(日)

「源氏物語の舞台を探る(仮題)」

京都市埋蔵文化財研究所「文化財講演会」

*4階ホール 13:30~16:30 定員 350名

講演:関西大学教授・建築史 藤田 勝也／京都先端科学大学教授・国文学 山本 淳子

報告:京都市文化財保護課 家原 圭太／(公財) 京都市埋蔵文化財研究所 近藤 奈央

講演会では、近年の発掘調査成果を踏まえつつ、建築史や国文学の第一線の研究者を迎へ、源氏物語の舞台である平安京の実像に迫ります。

12月9日(土)

「近代の絵画製作空間—洋画のアトリエ・日本画の画室—」

京都市文化財保護課 石川 祐一

絵画の制作空間は一般的に触れることが多い空間です。京都には全国的にみても数多くの近代のアトリエが残っています。

アトリエを設けた画家の住宅など、絵画の制作空間を紹介し、その特徴について考察します。

※詳しい内容は、京都アスニーのホームページ等でご案内いたします。

※諸事情により、アスニー京都学講座を中止または延期する場合があります。当日のアスニー京都学講座開催有無については、京都アスニーのホームページ(京都学)等でご確認ください。

京都アスニーのオリジナル出版物

[販売場所]京都アスニー(郵送もいたします)*送料は別途必要)

[問い合わせ]京都アスニー事業係

TEL 075-812-7222



詳しくは
コチラ

平安京周辺の発掘調査をもとに描かれた復元イラストを収録!!

新版 よみがえる古代京都の風景

画・文 梶川敏夫、令和4年3月発行
オールカラー、A4版 1,650円(税込)

平成28年4月発行『よみがえる古代京都の風景』の内容を一部変更し、近年の発掘調査成果をもとに新たなる復元イラストを加えた充実の1冊です。

古墳時代から安土桃山時代までを取り上げ、解説文や出土遺物の写真とあわせて、かつての京都の姿をイメージしやすい内容となっています。



京都の始まり「平安京」の実像に迫る一冊!

平安京百景 京都市平安京創生館展示図録

平安京復元模型の解説をはじめ、京都の歴史がどのようにできたのかがわかります。
オールカラー、A4版 1,980円(税込)

- I 平安京創生館展示解説
- II 平安京のようす
- III 復元模型でめぐる京都
- IV 重層する京都

好評発売中!



京都通の文化誌 創造する市民

千玄室氏(茶道裏千家前家元)と
大原千鶴氏(料理研究家)との対談など
第117号
令和4年10月発行
300円(税込)



源氏物語と平安京

平安京と王朝ひとの暮らしについて
解説。絵巻物などの資料を多数掲載。
オールカラー
A4版
1,020円(税込)



平安京図会

史跡散策の巻
復元模型の巻
源氏物語の巻
(3巻1組)
300円(税込)

